

弥栄神社の御祭礼に関する祭礼屋台等の状況調査について

1 調査に至る経過

平成 27 年度第 2 回協議会において、委員から「先の意見と関連するが、弥栄神社の御祭礼で曳き出されている屋台は、現存するものの一部に限られていると思われる。長年組み立てられることなく保管されたままの屋台も多数あるのではないかと認識しているが、それらの屋台も含めて現況調査を行い、復活できるものは復活させていくべきであると考えている。」との意見があり、平成 13 年の観光課実施の調査以来、調査を実施していないため、調査を実施した。

2 目的

平成 13 年に 20 町（+篠ノ井地区の 2 町）を対象に屋台の状況について調査を行ったが、約 15 年経過した現在の状況が把握できていないこと、平成 13 年の調査対象以外の町にも眠っている屋台があるのではないかとことから、屋台の有無、保管状況等を把握することを目的とする。

3 調査対象及び調査依頼日程

弥栄神社の御祭礼で曳き出されている屋台ということから、第一地区から第五地区の町を調査対象とした。

地区	町	調査依頼期日	会議名
第一地区	17 町	10 月 19 日（水）	総務部会
第二地区	16 町	11 月 18 日（金）	総務委員会
第三地区	11 町	11 月 9 日（水）	役員会
第四地区	6 町	10 月 20 日（木）	総務部会
第五地区	5 町	10 月 5 日（水）	区長会

計 55 町（第一～第五地区の全ての町）

4 調査内容

各町で所有する祭礼屋台等の状況調査票のとおり

5 調査結果

別紙 各町で所有する祭礼屋台等の状況調査結果一覧表のとおり

